



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 片倉コープアグリ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4031 URL <https://www.katakuraco-op.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二井 英一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務本部長 (氏名) 杉本 真 (TEL) 03-5216-6611
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,843	△5.4	△104	—	△126	—	△95	—
2024年3月期第1四半期	10,402	△12.2	103	△81.1	130	△76.7	64	△82.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △49百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 107百万円 (△69.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△10.65	—
2024年3月期第1四半期	7.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	47,097	23,323	49.4
2024年3月期	48,646	23,553	48.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 23,274百万円 2024年3月期 23,503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	34.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	14.0	1,000	—	1,000	—	600	—	66.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	10,161,686株	2024年3月期	10,161,686株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,197,172株	2024年3月期	1,197,117株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	8,964,528株	2024年3月期1Q	8,960,378株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際に業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

肥料業界において、政府は、輸入原料依存から国内資源を活用した肥料への転換を進め、国際情勢に左右されにくい安定的な肥料の供給と持続可能な農業生産を目指しております。当社においても、畜産・食品由来堆肥や下水からの回収リン等の国内資源の活用に注力してまいりました。

化学品事業における化粧品原料は、農業副産物を加工したアップサイクル素材や天然素材に醗酵・抽出技術を組み合わせた高付加価値素材の開発、国内外での販売促進に努めてまいりました。無機素材は、海洋汚染で問題視されているマイクロプラスチックの代替品として、透明感・マットな質感を付与する高品質なメイクアップ化粧品原料や食品のフードロス低減に向けたバリア材を積極的に海外展開してまいりました。

しかしながら当社主力の肥料事業は、前年6月以降の肥料価格値下がりによる、在庫に起因した売買差損等のマイナス影響が、本年6月の肥料価格値上がりまで続いております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は9,843百万円（前年同期比5.4%減）、営業損失104百万円（前年同期は営業利益103百万円）、経常損失126百万円（前年同期は経常利益130百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は95百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益64百万円）でしたが、販売数量、利益とも当初の想定を上回り、通期連結業績予想純利益600百万円に向け順調に推移しております。

各セグメント別の概況は以下の通りです。

当第1四半期連結会計期間より、各セグメント損益の実態をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準の見直しを行っております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、見直し後の配分方法に基づいて作成したものを記載しております。

肥料事業は、流通在庫の解消や、6月の肥料価格値上がり前の駆け込み需要等により販売数量は増加したものの、前年6月以降の肥料価格値下がりによる影響で、売上高8,029百万円（前年同期比6.0%減）、利益は前述の在庫に起因する売買差損等の影響により、セグメント損失200百万円（前年同期は12百万円の損失）となりました。

化学品事業は、前年同期並みの売上高1,428百万円（前年同期は同額）となったものの、利益面においては化粧品関連の販売数量が減少したことにより、セグメント利益132百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

不動産事業は、渋谷区において新たに土地交換で取得した土地に、賃貸用建物を建設中であることから賃料収入が減少し、売上高78百万円（前年同期比25.4%減）、セグメント利益は5百万円（前年同期比79.4%減）となりました。

その他の事業は、連結子会社において運送・請負業務の価格改定により収益改善を図ったものの、設備工事等の受注減により、売上高604百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント損失は18百万円（前年同期は30百万円の損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産の合計は47,097百万円となり、前連結会計年度末（以下「前年度末」という）に比べ1,549百万円減少しました。

同じく負債の合計は、23,774百万円となり、前年度末に比べ1,319百万円減少し、純資産の合計は23,323百万円となり、前年度末に比べ229百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は前年度末の48.3%から49.4%となり、1株当たり純資産額は前年度末の2,621.83円から2,596.25円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結業績を踏まえた2025年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表の予想（2024年5月15日公表）から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,330	2,330
受取手形及び売掛金	11,237	8,847
商品及び製品	8,891	8,835
仕掛品	769	793
原材料及び貯蔵品	6,117	6,200
その他	777	975
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	30,119	27,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,920	5,847
機械装置及び運搬具（純額）	2,359	2,274
土地	7,351	7,351
その他（純額）	519	1,131
有形固定資産合計	16,150	16,604
無形固定資産	357	397
投資その他の資産		
その他	2,037	2,133
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	2,019	2,115
固定資産合計	18,527	19,118
資産合計	48,646	47,097

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,386	6,877
短期借入金	9,890	10,250
未払法人税等	29	59
賞与引当金	426	200
その他	1,867	1,869
流動負債合計	20,599	19,256
固定負債		
長期借入金	2,200	2,200
役員退職慰労引当金	187	165
退職給付に係る負債	1,309	1,290
資産除去債務	287	287
その他	510	574
固定負債合計	4,493	4,517
負債合計	25,093	23,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,214	4,214
資本剰余金	9,906	9,906
利益剰余金	10,139	9,863
自己株式	△1,403	△1,403
株主資本合計	22,856	22,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	260	309
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整累計額	386	383
その他の包括利益累計額合計	647	693
非支配株主持分	49	49
純資産合計	23,553	23,323
負債純資産合計	48,646	47,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	10,402	9,843
売上原価	8,832	8,524
売上総利益	1,570	1,319
販売費及び一般管理費	1,467	1,424
営業利益又は営業損失(△)	103	△104
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	8
受取賃貸料	4	5
その他	36	12
営業外収益合計	47	25
営業外費用		
支払利息	10	18
持分法による投資損失	8	0
災害による損失	—	25
その他	1	1
営業外費用合計	20	47
経常利益又は経常損失(△)	130	△126
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	11	3
その他	3	0
特別損失合計	15	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	116	△131
法人税、住民税及び事業税	50	△35
法人税等調整額	2	0
法人税等合計	52	△35
四半期純利益又は四半期純損失(△)	63	△95
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	64	△95

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	63	△95
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	49
繰延ヘッジ損益	27	—
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
退職給付に係る調整額	1	△2
その他の包括利益合計	43	46
四半期包括利益	107	△49
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107	△49
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

1. 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べ処理しております。

2. 税金費用の計算

税金費用については、主に当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	297百万円	312百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	8,523	1,388	—	9,911	387	10,298	—	10,298
その他の収益	—	—	103	103	—	103	—	103
外部顧客への売上 高	8,523	1,388	103	10,014	387	10,402	—	10,402
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	16	40	2	59	223	282	△282	—
計	8,539	1,428	105	10,074	610	10,685	△282	10,402
セグメント利益又は 損失(△)	△12	144	26	158	△30	127	△24	103

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△24百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	7,997	1,384	—	9,382	384	9,766	—	9,766
その他の収益	—	—	76	76	—	76	—	76
外部顧客への売上 高	7,997	1,384	76	9,458	384	9,843	—	9,843
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	31	44	2	78	219	297	△297	—
計	8,029	1,428	78	9,536	604	10,141	△297	9,843
セグメント利益又は 損失(△)	△200	132	5	△62	△18	△81	△23	△104

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△23百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、各セグメント損益の実態をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準の見直しを行っております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、見直し後の配分方法に基づいて作成したものを記載しております。